

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	リット・パール	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.470	△RG	0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：リット・パール**

フレアーの幅  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

番

MB 4in1/2

研磨剤

**比較対照ボール：リット**

フレアーの幅  インチ

表面加工

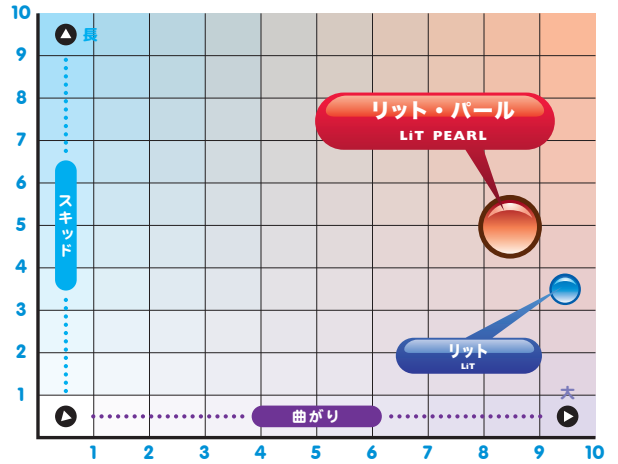
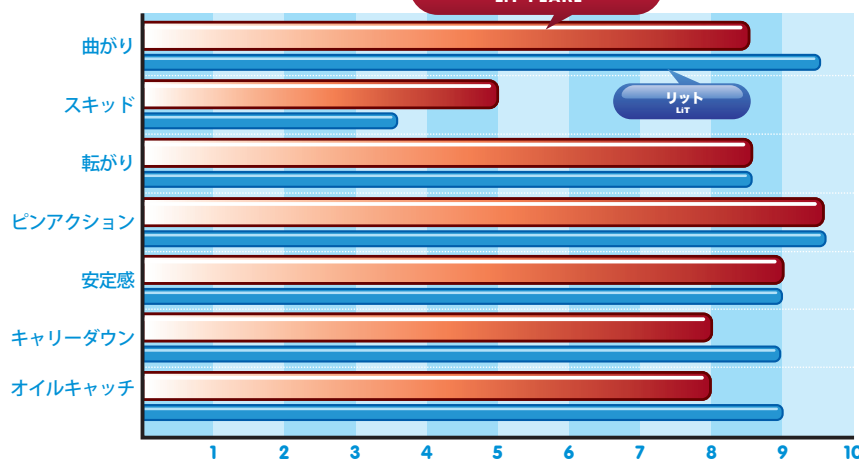
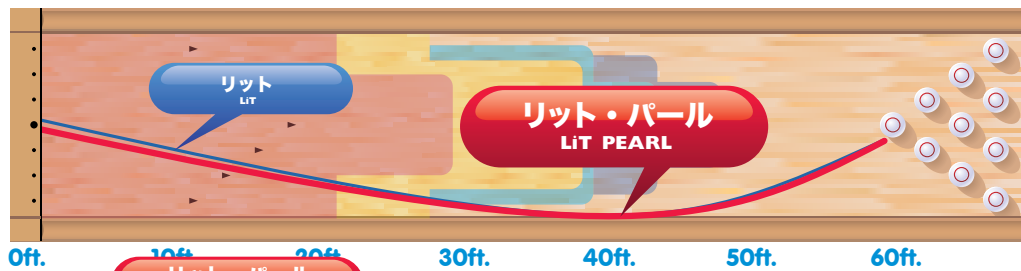
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

番

MB 4in1/2

研磨剤



### ボールの評価

昨年9月下旬、コロンビア社から新しいコンセプトで発売されたLIT。EBI (EBONITE International) 製品の中で近年最もオイルが多い時に使用できるボールとして発売され、スピードが速いボウラー並びに回転数が少ない目の方に使用して頂けました。今回発売されるLIT PearlはREFREX XS CoverstockからREFREX XS Pearl Coverstockへと変更され、米国では500/1000 Abralon Polished での発売ですが、日本ではオリジナルのMedium Sand仕上げでの発売です。日本オリジナルの表面仕上げはREFREX XS Pearl Coverstockの性能を最大限生かせる加工と判断したものであり、この加工を施したことでPearlのスキッドとメリハリ感の中に安定感を加え、よりオイルの中に安心して投球することができます。Pearl素材でありながらしっかりとHP (High Performance) 領域を意識して使用して頂けると思います。私のイメージではPearl Coverstockでこれほど安定してオイルに対しての強さを感じる素材はないほど安定感がありますが、驚きは右に向いて投げるラインでもその幅を大きくとってもしっかりと戻せることと、それに伴うピンキャリアがとてつもなく”えげつない”出来です。PearlでもCOLUMBIA社のHyper Shock Technologyは健在どころか、Pearl素材でこれほどスキッド・オイルキャッチ・曲がる幅・ピンキャリアすべてにおいてバランスが良いボールはなかなか見つからないほど、初代LITとの差別化もできており、COLUMBIA社のイメージを一気に変えてくれるほどの出来栄だと思えます。LIT Pearlがあればこのボールを中心にコンディションを読みに行けると思えます。曲がり過ぎると思えばその下への領域、走り過ぎると感じればLITという選択肢がBESTでしょう。LIT Pearlがあつてこそ初代LITの領域も必要になると思えるほど、またLIT Pearlの仕上がりは文句なしの仕上がりだと思えます。

### 特記事項

**REFREX XS Pearlのオリジナル加工でMedium HeavyからMediumまでを大幅にカバーし、大きく幅を取ってもHyper Shock Technologyがピンキャリアを前面にサポートします。このボール侮れないです!**